

#20



資産形成の学校

新NISA制度

新NISAの 積立金額の考え方

目次 新NISAの積立金額の考え方

- ① 新NISA制度の復習
- ② 資産形成の土台の作り方
- ③ 積立金額の基本的な考え方
- ④ 新NISAでは積立金額をどうすればよいか？
- ⑤ 本日のまとめ
- ⑥ 質問事項の回答

目次 新NISAの積立金額の考え方

① 新NISA制度の復習

② 資産形成の土台の作り方

③ 積立金額の基本的な考え方

④ 新NISAでは積立金額をどうすればよいか？

⑤ 本日のまとめ

⑥ 質問事項の回答

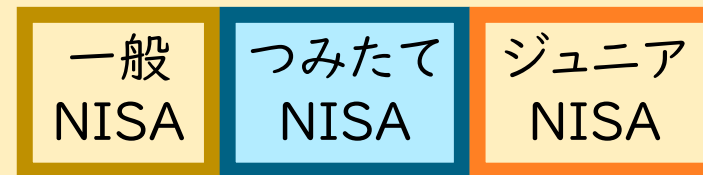
① 新NISA制度の復習

種類	現行NISA		新NISA	
	つみたてNISA	一般NISA	つみたて投資枠	成長投資枠
対象年齢	18歳以上			
投資できる期間	2023年12月末まで		2024年からいつでも(恒久化)	
非課税期間	最大20年間	最大5年間	無期限	
年間の非課税投資枠	40万円	120万円	合計360万円	
			120万円	240万円
生涯の投資上限 ※開始当時	800万円	600万円	1800万円 (成長投資枠:1200万円)	
投資方法	積立	スポット購入・積立	積立	スポット購入・積立
非課税枠の復活	復活しない	復活しない	売却した翌年に復活	
投資商品	金融庁の基準を満たす 投資信託・ETF	上場株式・ETF REIT・投資信託	金融庁の基準を満たす 投資信託・ETF	上場株式・ETF REIT・投資信託 (高レバ除く)

①非課税期間が無期限に



②NISA制度は一本化



NISAと言えば1つに！
投資信託と株の
併用もできるように！

③売却分だけ投資枠が翌年復活



④年間投資上限が360万円に

	つみたて投資枠	成長投資枠
投資対象	投資信託	株式など
年間投資上限	120万円	240万円
生涯投資上限	600万円	1200万円

目次 新NISAの積立金額の考え方

① 新NISA制度の復習

② 資産形成の土台の作り方

③ 積立金額の基本的な考え方

④ 新NISAでは積立金額をどうすればよいか？

⑤ 本日のまとめ

⑥ 質問事項の回答

頂いた質問

「土台をしっかりと固めること」ということをよく説明されていますが、これはどういう意味でしょうか？
まずは、無理がない金額でつみたてNISA（新NISAの場合、つみたて投資枠）を行い、支出削減をして、投資可能額を少しずつ増やしていくことという理解で良いのでしょうか？



Q 資産形成の土台固め ってどういう意味でしょうか？

知識0から誰でもできる 完全ロードマップ

夢

Step5 副業・投資

Step4 毎日楽しむ

Step3 つみたてNISA満額

Step2 生活費の6か月分の確保

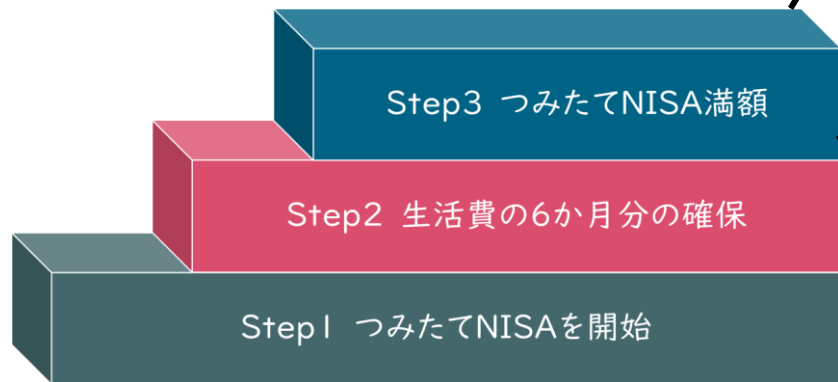
Step1 つみたてNISAを開始

3ステップで

お金の不安を消す

すべてのお金の基本となる土台づくりが大切

知識0から誰でもできる
完全ロードマップ



Step3

- ・出口戦略から逆算し資産形成をする。
- ・将来どんな人生を送りたいのか考え、叶えられるよう行動をしていく。

Step2

- ・大切なことにお金を使えるようにする。
- ・自分や家族の価値観を見つめなおし、意識しなくてもお金が貯まる家計にする。

Step1

- 少額からNISAで投資をスタートさせ、投資で資産が増やせる感覚をつかむ

目次 新NISAの積立金額の考え方

① 新NISA制度の復習

② 資産形成の土台の作り方

③ 積立金額の基本的な考え方

④ 新NISAでは積立金額をどうすればよいか？

⑤ 本日のまとめ

⑥ 質問事項の回答

③ 積立金額の基本的な考え方

基本的には、

生活防衛資金（生活費の6か月分）+直近5年以内
に使うお金を確保した上で、それ以外の金額は投資に回す

①生活防衛資金： ケガや病気等のいざというときの当面の生活費に使うお金
また、暴落時に売らないようにするためのお金

例) 毎月の生活費が約30万円であれば、生活防衛資金は約180万円

②直近5年以内に使うお金： すぐ使うお金は暴落を考慮し、手元に置いておく

例) 教育費に300万円かかる場合、300万円は現金で保有しておく

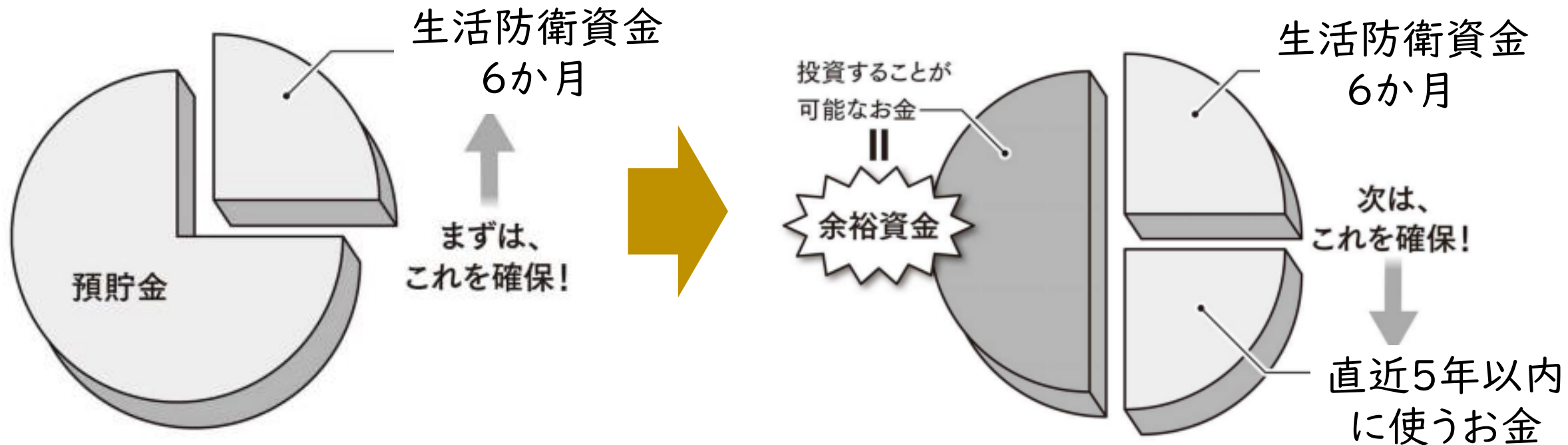
【前提条件】

- ・毎月収入がある現役世代の考え方
- ・リスク許容度、ポートフォリオ、アセットアロケーションの考えは考慮していない

③ 積立金額の基本的な考え方

基本的には、

生活防衛資金（生活費の6か月分）+直近5年以内
に使うお金を確保した上で、それ以外の金額は投資に回す



③ 積立金額の基本的な考え方

基本的には、

生活防衛資金（生活費の6か月分）+直近5年以内
に使うお金を確保した上で、それ以外の金額は投資に回す

パターン① ある程度の貯金がある方

例) 貯金1000万円、支出毎月30万円
直近5年以内に自動車300万円を購入予定

生活防衛資金 $30\text{万円} \times 6\text{か月} = 180\text{万円}$

確保するお金 $180 + 300 = 480\text{万円}$

投資に回してもよいお金 **520万円**

パターン② 貯金が少ない方

例) 貯金50万円、支出毎月30万円
直近5年以内に自動車300万円を購入予定

生活防衛資金 $30\text{万円} \times 6\text{か月} = 180\text{万円}$

生活防衛資金がたまるまでは、
投資金額を無理して大きくはしないのが基本

目次 新NISAの積立金額の考え方

① 新NISA制度の復習

② 資産形成の土台の作り方

③ 積立金額の基本的な考え方

④ 新NISAでは積立金額をどうすればよいか？

⑤ 本日のまとめ

⑥ 質問事項の回答

④ 新NISAでは積立金額をどうすればよいか？

つみたて投資枠の年間120万円の枠を先に使って投資をする

新NISAの投資枠

成長投資枠
年 **240** 万円

つみたて投資枠
年 **120** 万円

どちらの投資枠から使っても問題はありません。

ただし、
つみたて投資枠で購入できる商品は、
成長投資枠でも購入ができるので、
つみたて投資枠から埋めるのが基本の考え方

※注意点

- ・成長投資枠だけ利用することもできます。
- ・つみたて投資枠だけ利用することもできます。
- ・月5万円を2.5万円ずつ2つの枠を利用することも可能
- ・枠を超えて商品の移動はできない。

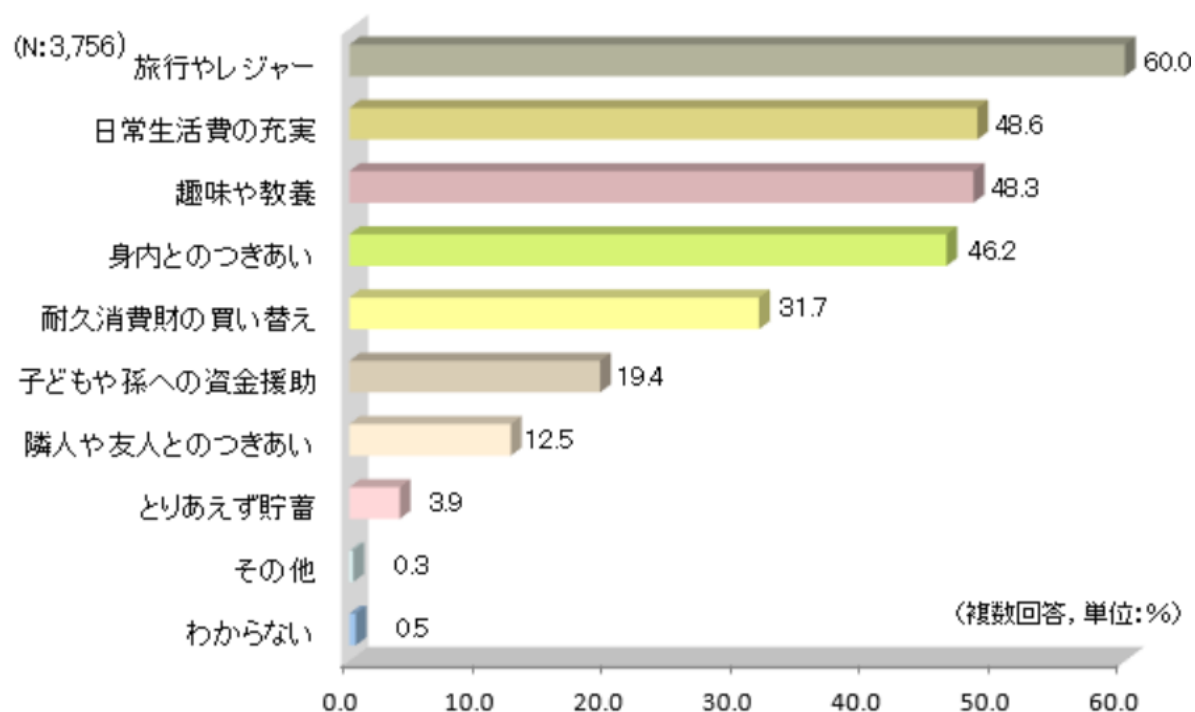
参考 老後資金にいくら必要と考えるのか？

老後までにいくら必要だと考えて資産形成をするのか、目的を確認する

◇ 生命保険文化センター「生活保障に関する調査」／2022（令和4）年度

- ・最低日常生活費 : 平均23.2万円
- ・ゆとりのある老後生活費 : 平均37.9万円

ゆとりのある老後のために、上乗せして必要だと考える理由



計画的な資産形成には、
目的をしっかりと定めるのが大切！

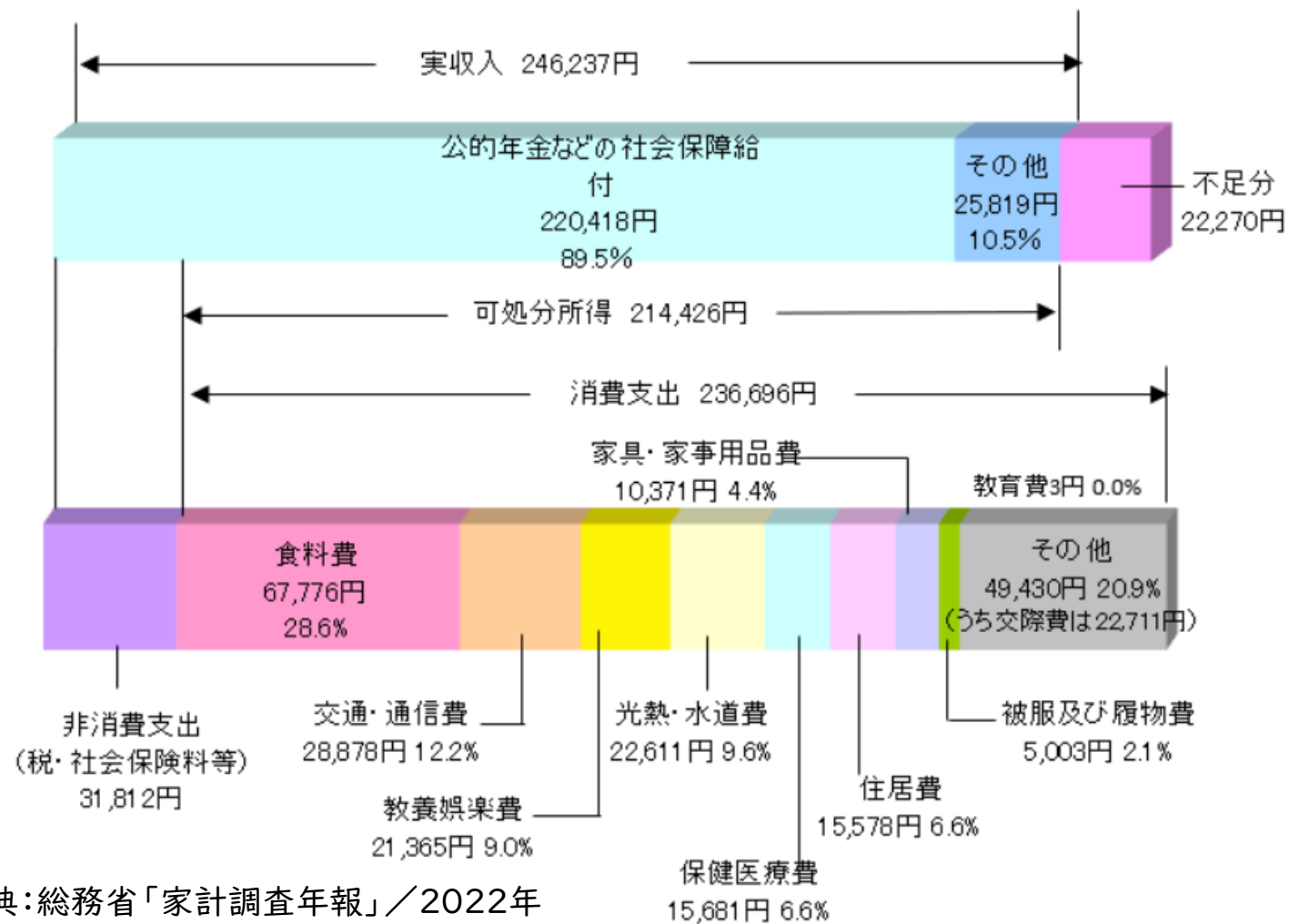
どんな老後を迎えたいでしょうか？
そのためにいくら必要でしょうか？

資産形成の目的を確認

参考 積立金額を考える上での前提の考え方

参考として、実際のデータと自分の支出を比較し、必要な老後資金を考える

【実際のデータ】夫婦ともに65歳以上の無職世帯（夫婦のみの世帯）の1カ月間の収入と支出



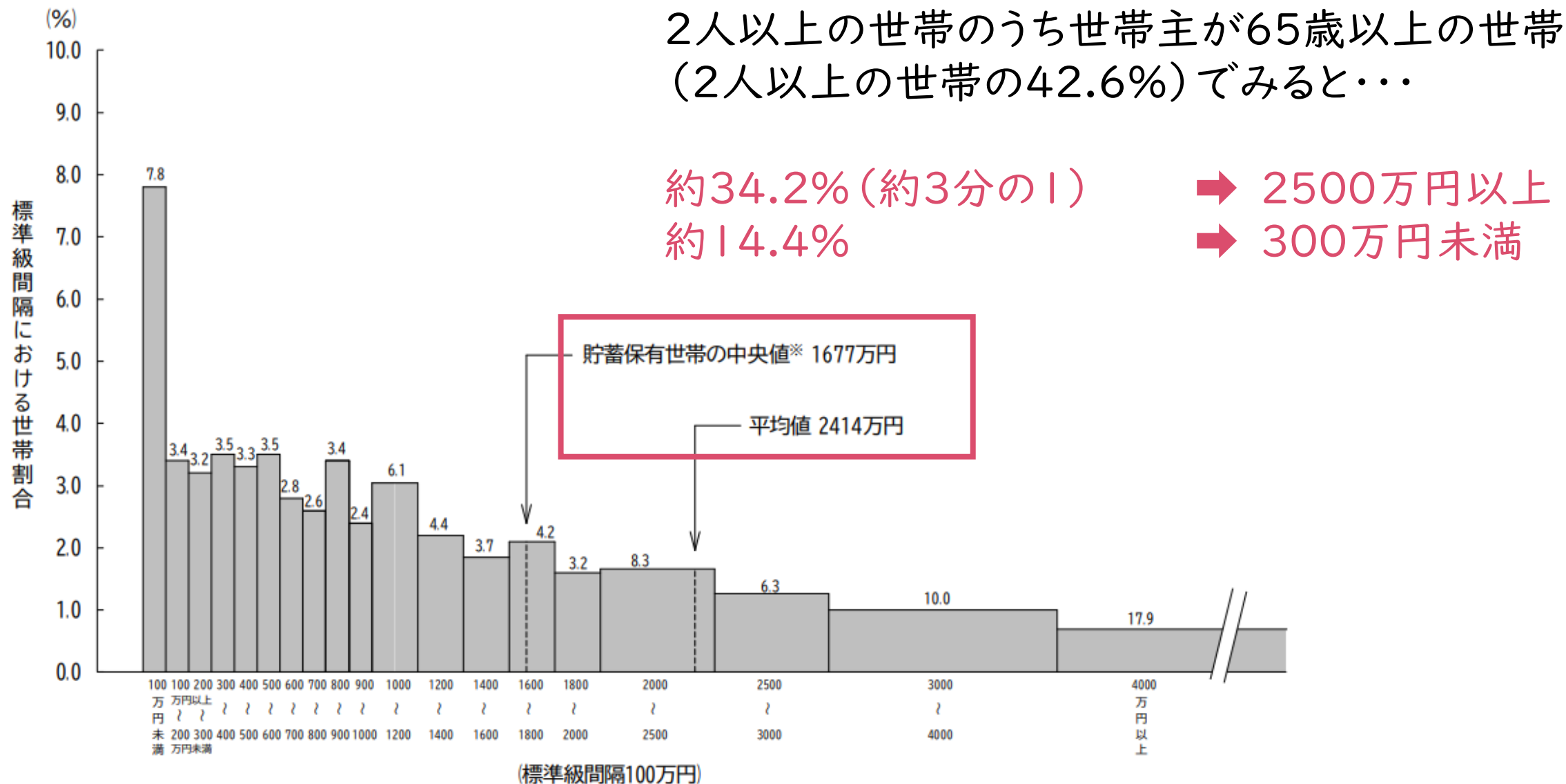
支出: 約23.7万円
可処分所得: 約21.4万円
※約2.2万円の赤字

あくまで平均のデータなので、
自分の家計簿と比較する

必要な老後資金はいくらか考える

参考 世帯主が65歳以上の世帯の貯蓄現在高

図Ⅲ－５－１ 世帯主が65歳以上の世帯の貯蓄現在高階級別世帯分布（二人以上の世帯）－2022年－



参考 目標資産額と年数から毎月の積立金額を決める

知ること
02

2000万円を10・20・30年で貯める

10年(利回り3%)

毎月の積立額 = 14万3121円



20年(利回り3%)

毎月の積立額 = 6万920円



30年(利回り3%)

毎月の積立額 = 3万4321円



知ること
03

3000万円を10・20・30年で貯める

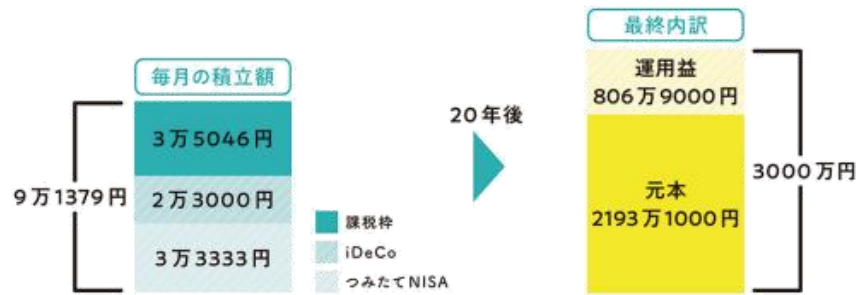
10年(利回り3%)

毎月の積立額 = 21万4682円



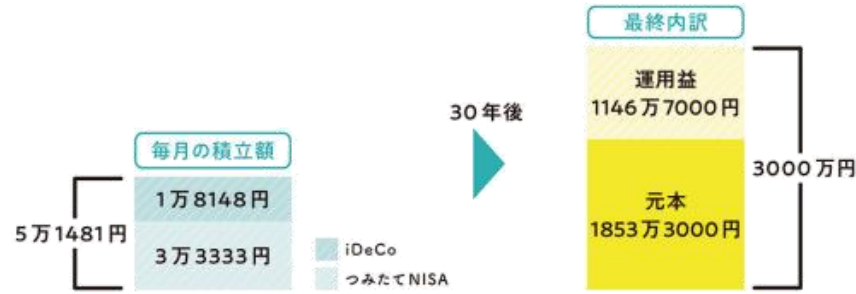
20年(利回り3%)

毎月の積立額 = 9万1379円



30年(利回り3%)

毎月の積立額 = 5万1481円



必要な金額は
逆算して毎月の積立金額
でいくらになるか考える

積立に必要な金額が
わかれば目標金額に
近づくための目安が
はっきりとする

出典:知識ゼロですが、つみたてNISAとiDeCoの次は
どんな投資をすればよいですか?

参考 積立シミュレーション（毎月1万円の場合）

毎月1万円ずつ積立を継続した場合 単位：（万円）											
利回り	期間	5年	10年	15年	20年	25年	30年	35年	40年	45年	50年
	0%	60	120	180	240	300	360	420	480	540	600
	0.001%	60	120	180	240	300	360	420	480	540	600
	3%	65	140	227	328	446	583	742	926	1140	1389
	4%	66	147	246	367	514	694	914	1182	1509	1909
	5%	68	155	267	411	596	832	1136	1526	2026	2669
	6%	70	164	291	462	693	1005	1425	1991	2756	3787
	7%	72	173	317	521	810	1220	1801	2625	3793	5448
	8%	73	183	346	589	951	1490	2294	3491	5275	7932

表の使い方： 必要な倍率を掛けて応用できます。

例) 毎月3万円を利回り4%で25年間積立投資をした場合、
3万円は1万円の3倍なので、3を掛けます。

$$514\text{万円} \times 1\text{万円} \times 3\text{倍} = 1542\text{万円}$$

参考 積立シミュレーションを活用する



積立かんたんシミュレーション

積立投資を始める際にぜひやっていただきたいことは「**目標を設定する**」ことです。

例えば、老後に公的年金の足しとして積み立てたい場合は「65歳までに3,000万円を貯める」といった要領です。

この「積立かんたんシミュレーション」をお使いいただければ、「65歳までに3,000万円を貯める」ために必要な「月々の積立額」「リターン率」を計算できます。さらには、過去の運用実績（※）が目標とするリターン率以上の銘柄が検索できる機能も備えました。積立投資の目標設定にお役立てください。

※過去のトータルリターン（過去3年実績）より計算。

最終積立金額を
計算する

目標金額達成のための
毎月積立額を計算する

目標金額達成のための
積立期間を計算する

目標金額達成のための
リターンを計算する

基本条件

空欄の「毎月積立額」「積立期間」「リターン」をご入力ください。
「積立期間」が終了した時点の、運用成績（＝最終積立金額）を計算します。

[? 使い方](#)

毎月積立額



30000 円

積立期間



20 年 ヶ月

リターン



4 %

計算

クリア

左の条件で積立した場合、
最終積立金額は

11,003,239
円

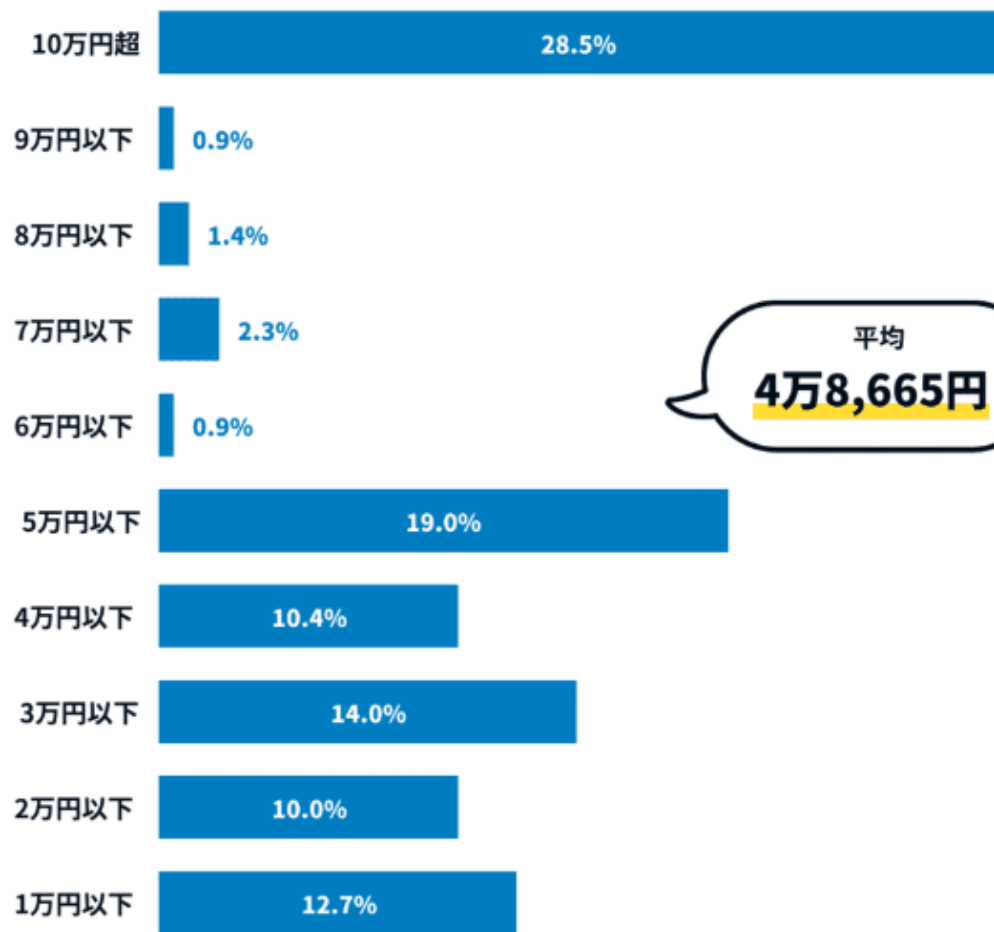
自分自身で積立金額を
シミュレーションする



積立金額を変えたり
目標金額を変えたり、
状況に応じて、対応可能

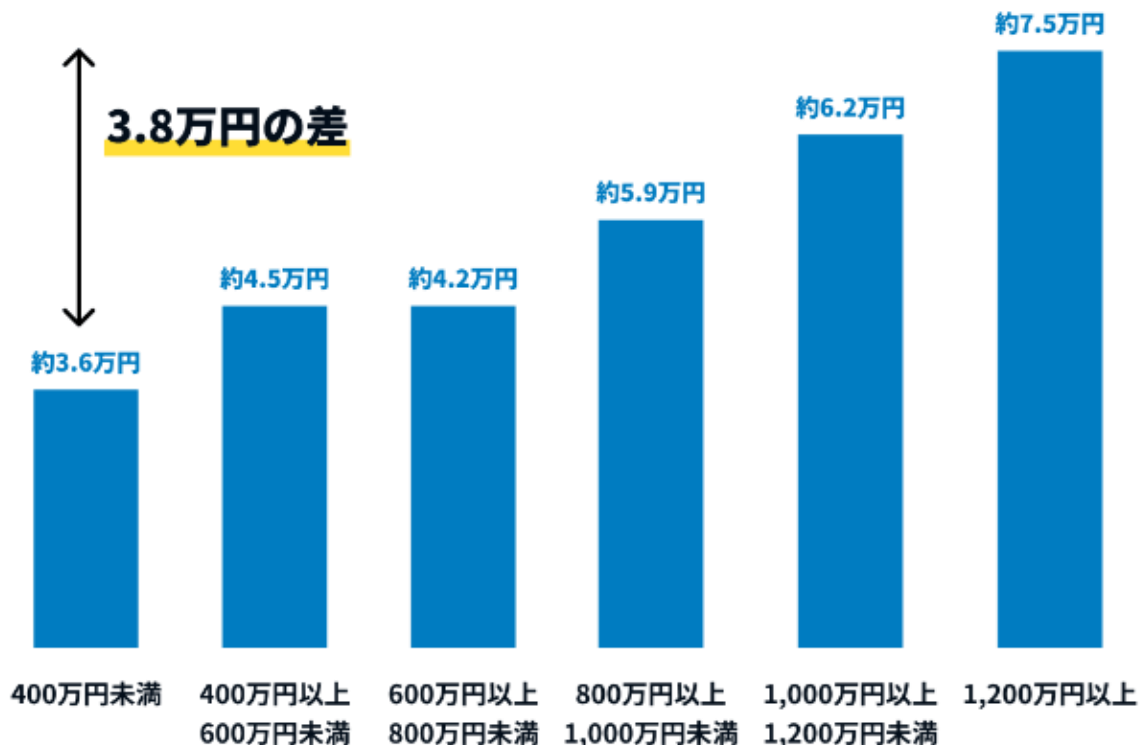
参考 新NISAの積立金額に関するアンケート結果

Q 2024年より開始する新NISAではつみたてNISAの年間非課税投資枠は現在の40万円（月3.3万円）から120万円（月10万円）になりますが、毎月いくら積立したいと思いますか？



平均
4万8,665円

世帯年収別の新NISAの平均積立額



オカネコ

n=221

それぞれがどんな老後を迎えたいのかは異なるため、あくまで参考にしてください。

④ 新NISAでは積立金額をどうすればよいか？

◇どんな老後を迎えたいのか、目標金額を決める上では下記の内容は最低限考慮

①何歳まで働く予定でしょうか？

➡働く期間が長ければ、年金の繰り下げ受給が可能。5年で42%、10年で84%の増加

②生活費はいくらでしょうか？

➡リタイア後の生活費は現役時の7割程度と言われるが、人によって全く異なる。

➡生活スタイルや持ち家、田舎暮らし、趣味、レジャーなどをどうしたいのか検討が必要

③介護が必要になったときに、いくらあれば安心でしょうか？

➡介護期間は平均5年1か月、平均600万円と言われるが、人によって全く異なる。

④いくら年金がもらえますでしょうか？

➡年金ネットや年金定期便を確認するとわかります。働く年数によっても異なる。

④ 新NISAでは積立金額をどうすればよい？

例) 50歳の夫婦が70歳まで働いて、100歳まで長生きした場合

公的年金
21万円/月

×12×

受給年数
30年

+

他の資産
○万円

=

老後の収入
○+7560万円

生活費
24万円/月

×12×

受給年数
30年

+

他支出
1500万円

=

老後の支出
1億140万円

他の資産
○万円

= 老後の支出 — 老後の収入 =

他の資産
2580万円

④ 新NISAでは積立金額をどうすればよい？

例) 50歳の夫婦が70歳まで働いて、100歳まで長生きした場合

他の資産

2580万円

20年間で2580万円の資産を作るために必要な積立金額は？

最終積立金額	?	25800000 円	 	目標額を達成するには、 毎月 70,343円 の積立が必要です。
積立期間	?	20 年 ヶ月		
リターン	?	4 %		



今回の例では、毎月7万円ですが、人によって異なる積立金額になるため、ご自身の場合でシミュレーションをしてみてください。

目次 新NISAの積立金額の考え方

① 新NISA制度の復習

② 資産形成の土台の作り方

③ 積立金額の基本的な考え方

④ 新NISAでは積立金額をどうすればよいか？

⑤ 本日のまとめ

⑥ 質問事項の回答

⑤ 本日のまとめ

基本的には、

生活防衛資金（生活費の6か月分）+直近5年以内
に使うお金を確保した上で、それ以外の金額は投資に回す

基本的には、

つみたて投資枠の年間120万円から使っていくこと

基本的な積立金額の目安計算としては、

老後の支出と収入からシミュレーションすることができる

目次 新NISAの積立金額の考え方

① 新NISA制度の復習

② 資産形成の土台の作り方

③ 積立金額の基本的な考え方

④ 新NISAでは積立金額をどうすればよいか？

⑤ 本日のまとめ

⑥ 質問事項の回答

質問回答

質問回答

これから出てきそうな気がします！

長期投資が基本、でも手元に現金も必要ということで、ふくちゃんさんは、予想していなかった急な出費で、つみたてNISAを売却してしまったことはありますか？ またそれはどういったことでしたか？ 差し支えなければ、お聞きしたいです。

➡ありません。急な出費で途中売却しないように、生活防衛資金よりも余剰資金で投資をしています。

2点質問させてください。

自分自身のつみたてNISAはSBI、子供のジュニアNISAは楽天でやっています。ジュニアNISAは今年で終了するので、もう変更はできずに楽天で持ち続けるということであっていますか？ ➡ あっています。

eMAXIS slimシリーズ優秀ですね！

ひとつの商品で王道をとっていく場合、

- ・ つみたてNISAで貯めたものはしっかり15年運用続ける
- ・ 新NISAのつみたて投資枠で同じ商品をつみたて設定
- ・ 15年過ぎたあたりからつみたてNISAの商品を売却→現金化、つみたてNISA枠の同じ商品のつみたて額増やしていく
- ・ つみたてNISAを全て売却したあと月10万を超えて投資できそうだったら成長投資枠で同じ商品買うというイメージであっていますか？

➡ 考え方はあっています。あとは目的次第です。

質問回答

60歳から投資信託始めても本当にメリットありますか？サラリーが減る年代の具体的な資産形成例を教えてください。

➡メリットあります。人生100年時代運用期間が20年以上取れます。

オススメ、オルカン？いつから発売になっていたのでしょうか？

買付開始してから、数えるくらいしか、証券会社のマイページを見ていなかったのですが、届いているメッセージ未確認で？開けなかったのですが、都度、メッセージは確認した方が良いですか？

あとは、過去動画を見れば、何とかなるかなと思っていますが、この回は、絶対必要！な回が知りたいです。

➡ 目論見書でわかります。2018年10月31日です。数カ月ごとに確認。

動画は1回目は必ず見てください。

15年後の出口戦略について具体的な方法を知りたいと思います。

➡前回も前々回もつみたてNISAの15年後はお話しました。

現在のつみたてNISAについて、15年後に売却を考えたとき、複数回に分けるのが王道というお話でしたが、いざそのタイミングになったら、どのくらいの金額で売却していくか悩みそうだなと思いました。今月は3万、来月は5万など、ざっくり決めて売却していく形で良いのでしょうか。

➡例えば、1年間を12回に分けて同じ金額で売却する。積立するときと同じ考え方が基本でよいと思います。

質問回答

これまでの勉強会の動画を見直ししてみます ➡ はい!見直してください

ひとつずつ理解していくことでよいと励ましてくださったのでコツコツ頑張ります。

今のまま、楽天で継続していきたいと思います。 ➡ はい!がんばりましょう!

➡ はい!楽天で継続でよいです。

パソコン操作が苦手です。みんなにはない悩み。 ➡ 一歩ずついきましょう。慣れです。

①今やってる積み立てNISAは、新NISAが始まったら、積み立てをやめてそのまま保有しておく。

②新NISAが始まったら、積み立ては新NISAの積立投資枠のみでやっていく。

③保有している積み立てNISAは15年後位から分散して売却し、新NISAの方で買い直す。

...というのが、シンプルに管理していきたい自分には合ってるのかな、と思うのですが、間違っていないでしょうか?

➡ あっています。つみたてNISAは積立できないのでそのまま保有ですね。

新つみたてNISAにデメリットがあれば教えていただきたいです

➡ 随所にお話をしていますので動画を見直してください。

質問回答

自分は安全な積立をコツコツしていきます。資金と生活にゆとりが出たら少し成長投資枠にも挑戦するかもしれない。でもうまく管理できる自信はなく、基本的にはやらない方向です。

➡やるなら少額で挑戦する

積立NISA以外にふるさと納税なども取り入れて頂けると嬉しいです。

➡ふるさと納税は動画でまとめました

「土台をしっかりと固めること」ということをよく説明されていますが、これはどういう意味でしょうか？
まずは、無理がない金額でつみたてNISA（新NISAの場合、つみたて投資枠）を行い、支出削減をして、投資可能額を少しずつ増やしていくことという理解で良いのでしょうか？

➡ プラスで出口まで考えること

その時は理解していますが、時間が経つとだんだん薄れていきます。ですが、勉強会の中で何度も解説してもらえるので、徐々に定着していくと思います。

➡ 同じ繰り返しもありますが、何度も解説します

○これまでの内容を踏まえた現時点での具体的な目標は正しい理解のもとに立てられていますか？？もし、勘違いしていたら教えていただけると有り難いです。

（条件）

生涯1800万円の非課税枠投資が可能（うち積立投資枠600万円）

①今から25年で積立投資枠を使い切り老後資金に充てると考える。

②毎月同額でコンスタントに積立する。

（目標）

・1年で24万円ずつ投資可能なので、月額2万ずつの積立投資をしていく。

➡ つみたて投資枠は1800万円まで使えます。600万円ではありません。成長投資枠は最大1200万円です。ムリなくできるなら、早めに使い切る

質問回答

勉強不足はわかっているのですが、今年つみたてNISAを始めたばかりで3カ月です。金額も安めにしていますが、満額まで投資した方がいいのでしょうか？上記にあったように来年1本化するならどうした方がいいのかなと思いました。

➡基本的には慣れと非課税枠を使うために満額をする

長期、分散で売却する場合、例えば15年後から毎月定額で売却していったとして、残りの資産に対して市場の値動きが影響するという理解で大丈夫ですか？

20年以上であれば過去大体資産は増えると教えていただきましたが、15年後から定額売却はじめて、18年後とかにリーマンショック並みの暴落がきたとしたら、その時どう考えたら良いのでしょうか？

➡ 暴落や値動きに左右されない投資方針を持つこと

・新NISAでは先ず土台作りをと考えています。初年度はインデックスファンド全振りでも良いかなと考えます。土台が出来た！と言えるのは何を基準にしたら良いのでしょうか？

以前、月に5万円で老後資金が足りるなら、それ以上の金額を成長投資枠に回しても良いと言われていました。なので、実際に幾ら必要で、そのために月に幾ら積立てる必要がありその積立を今後30年くらい継続できる！となれば、月々満額に近付ける必要はなくそれ以外の余剰資金で成長投資枠に投資したり好きに使ったりしたり良い...となるのでしょうか？

➡最終的な基準は自分自身が安心できるかです。例えば、将来の必要な資金は準備できていますか？と聞かれて大丈夫かどうか。大丈夫なら成長投資枠で好きにしても良い。

質問回答

日本で投資する人が十分に増えた段階で、「やっぱりNISAの非課税無くします」って政府が制度を強引に変えることって無いんかなあってふと不安になります。最近の政治を見ていると、今後さらにえげつないこととしてきそうで... ➡ 目的がはっきりしているのではないかと思います。

課税発言で過去大炎上している政治家もいます。

つみたてNISAは損益通算できないのところが理解できませんでした。課税口座で買った場合とは？
わかる資料動画あればおしえてください。 ➡ 資料ありますので参考資料にのせておきます。

ふくちゃんのおすすめで、楽天証券でつみたてNISAをしていますが、楽天モバイル(?)が赤字...というニュースを見ました。このまま楽天証券で新NISAをしていっても証券の方は安全なのでしょうか...。オススメ証券口座はやはり楽天ですか？ ➡ 楽天で、自動で開設されるので手続き不要です。
また今の楽天証券口座そのまま新NISAになるのですか？新たに手続きは必要ありますか？

20年運用したら元本割れはしない、というデータの意味について再確認です。 ➡ あっています。
これは、20年たてば、それが暴落時期でも「元本割れはしなかった」という意味で合ってますか？

積み立てたお金がマイナスにはならないけどプラスも出ない可能性を考えて、15年程度の時期に（暴落が重なってないなら）売却を考えるのが良い、ということでしょうか？ ➡ 暴落想定&長期投資です。

質問回答

まだまだ何を質問したら良いかわかりません。皆さんについて行くのがやっとです。

➡何度も動画をみてください！

コア サテライト戦略が少しわかりませんでした

➡具体的に何がわからないか教えてください。

「売却する場合も、時間を分散して複数回に分けるのが王道」とのことですが、売却を決心した段階で、利益がかなり（あやふやな表現ですみません）出ている場合は、一回で売却することもありなのでしょうか。

➡ありますが、複数回が基本です。

つみたてNISA、新NISAだけで運用するのであれば損益通算はあまり考えなくても大丈夫ですか？

➡補足すると、つみたてNISAや新NISAで投資信託だけを運用するなら、考えなくて大丈夫です。

最後に、知識定着のためアウトプットを提出してください

アウトプットは記憶定着&出席確認のために、必ず提出してください
当日参加できない方は、勉強会後の2週間後までに動画を見てアウトプット

A	B	C	D	E
お名前	2023/07/03 (当日)	2023/07/03 (後日)	7月19日 (当日)	7月19日 (後日)
Aya	☐	☐	☐	☐
EMI	☐	☐	☐	☐
harue	☐	☐	☐	☐
Hitomi	☐	☐	☐	☐
K	☐	☐	☐	☐
kaori	☐	☐	☐	☐
LUCY	☐	☐	☐	☐
manzana	☐	☐	☐	☐
masashi	☐	☐	☐	☐
Mayu	☐	☐	☐	☐
mi	☐	☐	☐	☐
RYOKO	☐	☐	☐	☐
Yoko	☐	☐	☐	☐
あきこ	☐	☐	☐	☐
あべ	☐	☐	☐	☐
おざわ	☐	☐	☐	☐
かおり	☐	☐	☐	☐
がも	☐	☐	☐	☐
きみ	☐	☐	☐	☐
さとうみほ	☐	☐	☐	☐
じゅん	☐	☐	☐	☐
ちい	☐	☐	☐	☐
ちさ	☐	☐	☐	☐
ちょび	☐	☐	☐	☐

7月の勉強会のアウトプットシート

知識を定着させるために、必ずアウトプットしてください。※アウトプットしていない場合、出席にはカウントできません。

このフォームでは、すべての回答者からのメールが自動的に収集されます。 [設定を変更](#)

【Q1】LINEのお名前を記入してください。 *

記述式テキスト (短文回答)

【Q2】勉強会の参加方法を記入してください。 *

- ☐ (当日参加) 7月3日 (月)
- ☐ (後日動画) 7月3日 (月)
- ☐ (当日参加) 7月19日 (水)
- ☐ (後日動画) 7月19日 (水)

9月のスケジュール

新NISAの数々の質問をうけて...

9月のテーマ

『**積立をスタートしてから運用中の疑問**』

- ・どれくらい現金を増やしていけばいいの？
- ・今後新しい商品が出てきたら、商品の入れ替えはどのように考える？
- ・リスク許容度、ポートフォリオ、アセットアロケーション

◇ 9月6日(水) 21時～22時

◇ 9月19日(火) 21時～22時

ご質問タイム

本日の説明の中で
わからなかった点がありますか？

質問などご自由にお願ひします。

※直接聞けなかった方は、
アウトプットシートにご記入ください。